

工事の様子(1月24日)

病院本棟の骨組みとなる鉄骨工事が完了し、1月17日に上棟式を行いました。
現在、1階から3階は外装工事行いながら内装工事に向けた準備、4階以降は引き続き床コンクリートの打設を行っております。



6階 施工状況

柱・梁の鉄骨工事後、鋼製デッキプレートという型枠材を床に敷き込み、鉄筋を配筋した状況です。
今後、床コンクリートの打設を行います。



2階 施工状況

床コンクリートの打設が完了し、外装工事にて外壁材となるALCパネルを取り付けた状況です。



1階 施工状況

外壁材取り付け後、万が一の火災時に鉄骨造の骨組みが法律で定める時間の間、変形・溶融・破壊等損傷が生じない様にするために骨組みに耐火材を吹き付ける耐火被覆工事を行なっている状況です。

現在、内部は間仕切り壁、外部は建具を施工する準備を行っております。



材料写真

外壁材となるALCパネルになります。
ALCパネルとは、セメント、石灰質原料及びけい酸質原料を主原料とし、高温高圧蒸気養生された軽量気泡コンクリートを板状に成型したもので耐火性を有しており様々な建物で使用されております。